

参考資料 1

「教員の自己啓発に係る支援体制に関する調査」集計(対象:47都道府県教育センター)

教員の自己啓発を支援する体制について

(1)「教科研究センター」と類似の支援機関の設置状況等について

■設置率

設置率	68.1%(32都道府県)
-----	---------------

■中・四国の設置県における利用者数・開館日等について

機関名	年間 総利用者数(人)	開館日、開館時間		担当職員数(人)	
		平日	土曜日	常勤	非常勤
岡山県総合教育センター	108	8:30～ 17:15	毎週 9:00～ 17:00	1	0
やまぐち 総合教育支援センター	3,840	8:30～ 17:15	—	0	0
徳島県立総合教育センター	5,448	9:00～ 17:00	月2回 9:00～ 17:00	5	0
香川県教育センター	360	9:00～ 17:00	要請が あれば 9:00～ 12:00	1	1

■利用内容(32都道府県中回答のあった23機関)

	資料収集	相談	研修	教材作成	その他
利用割合	95.7%	73.9%	73.9%	56.5%	13.0%

※その他
・出前講座・自主参加の講座

(2) 都道府県教育委員会からの個人研究等への助成について

■支援有 4県：福島県、富山県、福井県、岐阜県

県名	助成金等の内容
福島県	公益財団法人福島県学術教育振興財団より、教員等が行う調査・研究及び研修活動等に1件当たり40～200万円を助成。年10～25件程度募集
富山県	教師の学び支援事業を実施 ・教員小グループが提案する研修に、優れた退職教員や大学教授、授業力向上アドバイザー等を研修支援者として派遣(退職教員や大学教授への報償費、教材作成等の費用を支援)
福井県	研究活動や研究成果の出版について助成

(3) 大学との連携について

県名	内 容	助成金
秋田県	総合教育センターの研修員が大学・大学院の講座を聴講	—
千葉県	長期研修生として、千葉大学の委託研究生となり研究を実施	○
神奈川県	・教育センター主催の自己研さんのための研修講座に講師を招聘 ・連携大学主催の講座等の一部を基本研修選択講座として位置付け	—
新潟県	・大学主催地域貢献講座の講師として、指導主事を派遣 ・大学主催理科中核指導教員養成講座の講師として、指導主事を派遣	—
長野県	信州大学の教育基礎理論や教育課程、指導方法等に関する講座を教職員が受講(信州大学との連携事業の一環)	—
石川県	大学連携事業の一環として、少人数によるゼミナール研修を一年間に渡って開講	—
福井県	福井大学教職大学院への派遣	○
大阪府	長期休業中の公開講座の実施(大学・専修学校等オープン講座)	—
奈良県	教員の自主的な研修を支援するため、県内の大学・短期大学等の協力を得て、各大学等を会場とする「教職員のための夏の公開講座」を開催	—